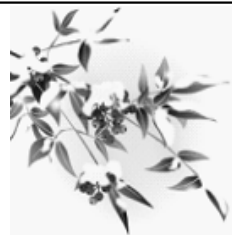


福祉だより ぬくもり



第69号

平成25年6月27日

西宮市社会福祉協議会
山口支部北六甲台分区
分区長 生田 収



社協北六甲台分区第十八回総会

安心キット導入による高齢者見守りの推進

分 区 長 生 田 収

去る五月十九日、分区の代議員総会が開催されました。上山口東自治会の印南氏を議長に選出し、二十四年度の活動報告、会計決算報告が承認されました。続いて新役員の選出が承認され、二十五年度の事業計画案、会計予算案も代議員により承認されました。

二十五年度も「誰もがしがあわせに暮らせるまちづくり」を目指して、より充実につとめながら、全員ボランティアの集まりの組織である社協分区として、引き続き皆さんのご支援のもと地域福祉活動に取り組みます。本年度は特に、安心キット導入に向けて準備を整え推進啓発を図ります。「安心をふやす！」をテーマに高齢者等の見守りの推進に努めます。

一、見守り・支援活動

○ボランティアセンター 北六甲台安心プラザ
福祉相談・情報提供、ボランティアによる生活支援
ボランティアセンターの拠点機能を活用した支援
二、交流活動（定期的ふれあい交流事業）

○ふれあい喫茶

第二水曜日 北六甲台自治会館
第三水曜日 上山口安心プラザ

○青い空（障がい者・児支援活動）

毎週月曜日 北六甲台安心プラザ
○友だちつくろう

第四金曜日午前 北六甲台コミセン

○敬老の集い

九月十四日 北六甲台小学校

平成25年度 北六甲台分区役員名簿

【全体】

担 当	氏 名	担 当	氏 名
分 区 長	生田 収	相 談 役 事	蘆田 敏郎
副 分 区 長	田中 弘子	監 事	一階 郁子
	横瀬 博		網本 四郎
	岩澤 啓子		
会 計	本郷 克子		
事 務 局	井上 さち子		
	守本 博		

【専門部】

★は部長

担 当	氏 名	担 当	氏 名
広 報 部	★井澤 淳子 日高 昭夫 柏木 博 白谷 悦子 黒瀬 洋子 中村 かほり	障がい者・児支援部	★井上 さち子(兼) 溝口 恵子 笠井 三千代 石田 美代子 宗村 泰明 岸本 芳子 高江洲 晴枝
研 修 部	★中野 陽子 瀬戸 泰博 曾我 嘉和 栖川 真子 福井 美也子 宮本 貴敬	高齢者福祉部	★十鳥 敦 山田 末廣 永田 辰雄 高橋 貞義 国田 順三 山田 啓次 橋本 清 木割 敏男
地域交流部 (ふれあい喫茶) 北六甲台	★横井 庄子 辻田 悦子 棚原 利恵子 松尾 智子 荻野 キミ子 深川 住江	ボランティアセンター	★古南 圭子 井澤 淳子 深川 住江 山田 万里子 溝口 恵子 田中 弘子 井上 さち子 横井 庄子 本郷 克子 渡邊 文子 辻田 悦子 松山 佳代子 横瀬 道代
(ふれあい喫茶) 上山口東	松山 佳代子 横瀬 道代 片桐 文代 若松 純代 松岡 照美		
子育て支援部 (ともだちつくろう)	★辻田 悦子 龍山 敬世 黄河 りつ子 東島 典子 西村 清子 中崎 いずみ 中 早苗		
財 務 部 (募金・会員会費)	★渡邊 文子 足立 春代 葦田 里子 向江 伸之 暮石 良子 矢沢 光兼 清川 芳子 浜田 秀子 山田 万理子		



- 三世代交流グラウンドゴルフ
十一月十七日 北六甲台小学校
- ふれあい交流会
一月下旬（七十五歳以上の皆様の食事交流会）
- 三、広報・学習活動
 - 広報紙 ぬくもり 発行
 - 研修活動
ボランティア研修会
福祉関係の研修講座の開催（年三回）
- 四、募金活動
 - 日赤社資募集・共同募金・歳末助けあい募金
- 五、社協山口支部主催
 - さくらまつりの開催
- 六、地域諸団体との連携
 - ※社協会員募集中 一口 五百円

地域福祉活動に理解と関心を持ち、会費を納入することで社協活動を支えていただくのが会員会費制度です。昨年度は、個人会員五三三〇、企業会員一六〇でした。各自治会等のご支援も頂いています。

主たる活動計画のみを列記いたしましたが、住民ひとりひとりの繋がりを図る住民主体の地域福祉活動です。とりわけ新規事業の「安心をふやす、安心キットの導入」にご協力とご理解をお願いし、みんなでみんなを地域の主人公に！みなさんをはじめ、各団体組織のご理解とご支援を賜りながら

トライやるウィークを受け入れて

障がい者・児支援部 井上 さち子

5月27日、障がい者・児支援部「青い空」に3人の女生徒が訪れました。朝9時から「青い空」の一日が始まります。机、椅子並べ、マット敷き、簡易トイレのベッドメイキング、車椅子用の雑巾準備などを担当2人と一緒に行ってもらいました。

来訪された3人の障がい者と2人のヘルパーさんなど総勢10人の自己紹介の後、地域での現状や、居場所づくりのための「青い空」の必要性を説明しました。



午前中は、現在作成中の文化祭用のリース作りを手伝ってもらいました。折り紙のパーツを作ったり、リースに組み立てたりの作業です。今まで織り上げたパーツを数えてもらおうと2700枚ほどでした。「塵も積もれば山となる」ように毎回こつこつと織り上げ積み重ねたすばらしさを感じました。お母さんの手作りのお弁当を給食よりもおいしいと感謝しながら昼食をとりました。

午後は、あまり暑くなく散歩に最適な陽気に誘われて近所の鍋倉公園まで出かけました。帰ってからのティータイムでは紅茶などを飲みながら、今日の感想を述べてもらいました。「障がい者の方の大変さ」「青い空のような施設があることを初めて知った」「ちょっと大変だったが良い体験ができた」などの感想がありました。3時まで過ごした後、みんなで片づけを終え、丁寧に挨拶をして帰られました。

毎年トライやるウィークを受け入れてきましたが、その中から一人でも福祉に関心を持ち、障がい者の支援ができる職業に就いていただけたらと願いつつ、受け入れの一日を終えました。

高齢者の身体と食事

渡邊 文子

6月5日（水）午前11時から第1回ボランティア研修会が山口苑で約40名の参加者を得て開催されました。今回は、山口苑の管理栄養士の中島由貴さんから「高齢者の身体と食事」をテーマに話していただきました。

高齢者は加齢に伴って歯の状態が悪化し、嚙んだり飲み込む力が衰え、消化液の分泌量が低下します。そのため食事が減退し栄養不足になりがちです。その結果、転倒すると骨折したりしやすくなります。加齢に伴って、



そのあと嚙下力の衰えてきた人向けの飲物としてトロミをつけたほうじ茶や家庭でできるミネラルウォーターが紹介され、その作り方を聞いたり試飲したりしました。最後にスタッフの指導のもと、笑いに包まれながら嚙下体操を行いました。

講話の後、昼食準備に忙しい時間帯でしたが、施設見学をさせて頂きました。入所の皆さんの明るい眼差しに日頃の職員の方々の気遣いや思いやりを感じました。今回の研修会のために山口苑の皆さんには大変お世話になり感謝しております。今回の研修で得たことをボランティ

安心を増やす！ 安心キット導入に着

安心キット導入準備会

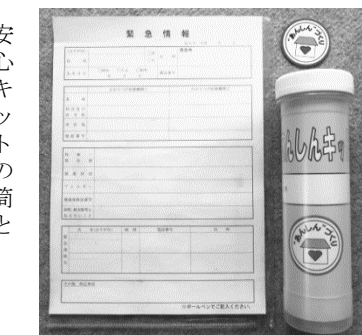
去る五月十九日の分区総会で今年度の事業計画の重点テーマに「高齢者の見守りの推進」があげられ、とりわけ「安心キットの導入に向けての準備」が分区長から力強く提案され、承認されました。

■安心キットとは？

安心キット（救急医療情報キット）は、かかりつけの医療機関や緊急連絡先などを記入した用紙や保険証のコピーを、筒状の容器に入れて冷蔵庫に保管しておき、緊急時に救急隊員に簡単に見つけてもらって迅速な搬送に役立ててもらうためのツールです。全国の自治体で導入が広がっており、西宮市でも社協によるモデル地区での実験導入が進められています。

■北六甲台の高齢者見守りの現状

北六甲台分區でも北六甲台が二二%の高齢化率となり、超高齢化社会を迎え、高齢者の見守り環境の整備が急務です。



ところが現状の見守り環境は次のように必ずしも十分ではありません。
◆地域で誰を見守らなければならぬのか個人情報保護の壁もあり把握できない。
◆災害時に自力避難が困難な人の安否確認の仕組みがない。
◆高齢者の間接的な見守り環境である福寿会への加や憩いの家や環境である喫茶参加などが不十分で固定化していい。

■安心キット導入準備会の設置

安心キット導入は、そうした現状を背景に、見守り環境の整備に向けた地域の取組みの第一歩です。そのため社協分區を中心に、福寿会、民生委員、市社協分區担当者などの代表者による「導入準備会」が設置されました。メンバーは、生田分區長、本郷分區会計、片山福寿会副会長、日高民生委員、高田市社協分區担当の五名です。

六月四日に第一回導入準備会が開催され、そこで「安心キット導入の声掛け対象者の特定、声掛けの方法、応募者への安心キットの配布方法、緊急情報の管理と更新の方法、導入スケジュール」などの課題を検討しました。

社協北六甲台分區の高齢者の見守り環境の整備に向けた第一歩が着手されました。

ご協力
ありがとうございました

日赤社資募金の結果

(6/10現在)

日赤社資	116,000円
街頭募金	39,269円
計	155,269円